

# 出光興産(株)北海道製油所火災（最終報）

平成 15 年 10 月 17 日  
消防庁特殊災害室

## 1 発災日時等

平成 15 年 9 月 28 日（日） 10：46 頃

## 2 発災場所

北海道苫小牧市真砂町 25 番地 1  
出光興産(株)北海道製油所（レイアウト事業所）

## 3 事故概要

特定屋外タンク貯蔵所の全面火災が発生

## 4 発災施設

特定屋外タンク貯蔵所(タンク№30063 内容物:第4類第1石油類 ナ  
フサ 許可容量:32,779 k l 残量約 26,000 k l )  
タンク概要 形式 浮屋根式円筒型  
容量 32,779 k l  
直径 42.7m 高さ 24.39m

## 5 対応状況

消防庁・緊急消防援助隊関係

10：50 頃 北海道庁より電話により覚知  
情報収集開始  
札幌市消防局にへり出動要請

12：20 職員現地派遣決定(消防庁 2 名、消防研究所 1 名)

12：40 札幌市消防局からのへりテレ映像・地上映像を官邸等に配  
信(29 日 22：00 まで)

15：10 札幌市消防局の現地映像を官邸等に配信

16：40 北海道知事から消防庁長官へ緊急消防援助隊派遣要請

16：46 消防庁長官から青森県知事に緊急消防援助隊派遣要請  
八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部  
泡原液搬送車 1 台  
青森地域広域消防事務組合消防本部  
泡原液搬送車 2 台（青森県車両 1 台含む）  
指揮車 1 台  
北部上北広域事務組合消防本部  
泡原液搬送車 1 台

17：43 消防庁長官から秋田県知事に緊急消防援助隊派遣要請  
男鹿地区消防一部事務組合消防本部  
泡原液搬送車 1 台  
秋田市消防本部

泡原液搬送車 1 台

- 17:45 自衛隊に泡原液の輸送支援を要請  
18:00 消防庁長官から東京都知事、神奈川県知事、埼玉県知事及び宮城県知事に緊急消防援助隊要請  
東京消防庁、横浜市消防局、川崎市消防局  
さいたま市消防局、川越地区消防組合消防本部  
に泡原液搬送要請  
仙台市消防局 泡原液搬送車 1 台  
18:18 消防庁長官から千葉県知事に緊急消防援助隊派遣要請  
市川市消防局 泡原液搬送要請  
18:45 自衛隊入間基地へ連絡調整の消防庁職員 2 名を派遣  
20:10 職員 2 名入間基地到着  
22:00 頃 各消防本部からの泡消火薬剤搬入開始  
22:16 入間基地から C - 1 輸送機 1 機目離陸  
(30 日の鎮火までに、入間基地から 19 機、小牧基地から 4 機、浜松基地から 1 基、福岡基地から 4 機、合計 28 機の輸送機が離陸 合計搬送消火薬剤量 192,865 ㍓)

9 月 29 日

- 3:00 北海道知事から消防庁長官へ緊急消防援助隊の増強要請  
3:13 北海道上磯地区共同防災組織  
大型高所放水車 1 台  
消防庁長官から青森県、秋田県、宮城県、福島県及び茨城県各知事に緊急消防援助隊派遣要請  
北部上北広域事務組合消防本部  
大型高所放水車 1 台  
青森地域広域消防事務組合消防本部  
大型化学車 1 台  
八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部  
大型化学車 1 台  
指令車 1 台  
男鹿地区消防一部事務組合消防本部  
大型高所放水車 1 台  
大型化学車 1 台  
秋田市消防本部  
大型高所放水車 1 台  
大型化学車 1 台  
仙台市消防局  
はしご車 1 台  
化学車 1 台  
いわき市消防本部  
3 点セット 1 セット  
支援車 1 台  
鹿島南部地区消防事務組合消防本部

3点セット 1セット

- 4:05 消防庁職員2名派遣決定
- 7:00頃 消防庁職員2名は、指揮支援隊2名(東京消防庁)と入間基地から出発
- 9:20 消防庁職員2名、指揮支援隊2名現場到着
- 14:50 自衛隊に泡原液の輸送支援を要請
- 15:05 静岡県、愛知県、三重県、大阪府、兵庫県、山口県、福岡県、埼玉県及び神奈川県に緊急消防援助隊の派遣要請
- 静岡市消防本部  
衣浦東部広域連合消防局  
東海市消防本部  
知多市消防本部  
四日市市消防本部  
尼崎市消防局  
大阪市消防局  
堺市高石市消防組合消防本部  
周南市消防本部  
宇部市消防本部  
下関地区広域行政事務組合消防本部  
北九州市消防局  
さいたま市消防局  
川崎市消防局  
に泡原液搬送要請  
(集結先:入間・浜松・小牧・福岡)
- 17:30頃から順次到着
- 24:00 北海道以外の緊急消防援助隊解除(一部除く)
- 4:30 秋田市解除
- 6:55 鹿島南部、いわき市解除

苫小牧市消防本部

(自衛防災組織、北海道内応援消防本部、緊急消防援助隊を含む)

9月28日

- 10:46 覚知
- 11:00 胆振東部消防本部へ応援要請
- 11:30 札幌市消防局に応援要請
- 12:15 大型高所放水車4台による一斉泡放射開始
- 12:55 室蘭市消防本部に応援要請
- 13:30 大型高所放水車4台による泡放射、その他の車両5台により冷却放水実施中(20:40まで断続的に継続実施)  
北側タンクに車両2台により冷却放水実施中
- 21:10 大型高所放水車6台による泡放射開始(約50分間)
- 22:25 大型高所放水車6台による泡放射開始、以降、泡放射台数の増減あるも断続的に継続実施

9月29日

- 6:50 大型高所放水車3台、泡放射砲1基による一斉泡放射開始  
(途中、泡放射砲は冷却放水に切替え)
- 7:44 大型高所放水車3台、冷却放水に切替え
- 9:23 大型高所放水車4台による泡放射開始
- 10:02 大型高所放水車4台、冷却放水に切替え
- 13:07 大型高所放水車3台による泡放射開始、その他の車両冷却  
放水実施中
- 13:20頃 急速な座屈が生じ隊員の一時退避
- 14:00頃 冷却放水に切替え
- 18:50 大型高所放水車4台、泡放射砲1基による泡放射開始、冷  
却放水継続中(以降、断続的に継続実施)

9月30日

- 2:11頃 大型高所放水車2台、泡放射砲1基による泡放射  
(3:50頃まで)
- 5:10 鎮圧
- 6:00 大型高所放水車3台による泡放射開始(20分間)
- 6:55 鎮火

応援消防本部等

胆振東部消防本部

- 11:26 大型化学車、泡原液搬送車、指揮車各1台

札幌市消防局

- 11:51 消防ヘリコプター出動  
屈折はしご車1台、無線中継車1台、指揮車1台、  
後方支援車1台、大型化学車1台
- 15:24 化学車1台、水槽車1台、大型水槽車1台  
化学トレーラー1台、指揮車1台追加応援出動  
計 車両10台 ヘリ1機

室蘭市消防本部

- 13:17 三点セット 1セット

自衛防災組織等

- 出光自衛消防隊 三点セット 1セット
- 苫小牧地区共同防災 三点セット 1セット
- むつ小川原石油備蓄(株) 泡原液搬送車 2台

北海道庁

- 10:49 北海道警察より受理
- 10:50 胆振支庁地方災害対策本部設置  
苫小牧市災害対策本部設置
- 11:18 道防災ヘリ「大地」離陸(11:32現場到着)
- 13:45 石油コンビナート等現地防災本部設置

設置場所、出光興産事業所内

9月29日

2:00

北海道内広域応援追加

小樽市	化学車	1台、指揮車	1台
登別市	化学車	1台	
札幌市	化学車	2台	
白老町	ポンプ車	1台、指揮車	1台
江別市	化学車	1台	
恵庭市	化学車	1台	

6 被害状況

人的被害 死傷者なし(苫小牧市消防本部)

物的被害 調査中